

(6)市町村目的別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

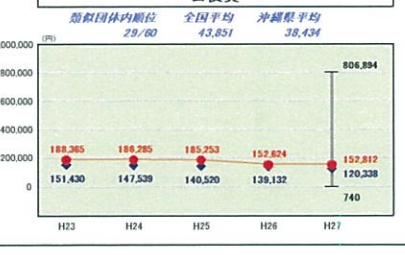
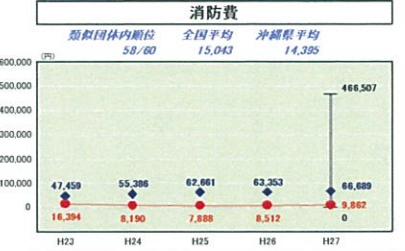
平成27年度

沖縄県粟粟村

人口	734人(H28.1.1現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	730人(H28.1.1現在)	連綿実質赤字比率	-%
面積	7.65km ²	実質公債費比率	8.7%
歳入総額	3,154,363千円	将来負担比率	57.6%
歳出総額	2,915,263千円	市町村類型	H23 -2 H24 -2 H25 -2
実質収支	231,247千円	(年度毎)	H26 -2 H27 -2
標準財政規模	678,401千円		
地方債現在高	1,543,256千円		

- 当該団体の値
- ◆ 類似団体内平均値
- ⊥ 類似団体内の最大値及び最小値

※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と示す。
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成27年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



目的別歳出の分析概

目的別歳出の中で総務費が類似団体内で上位で増額の主要要因は、沖縄振興特別推進交付金事業が主な増額の要因である。また教育費についても、類似団体内で上位の主要要因は平成26年度から平成27年度に実施した小中学校建設に伴う普通建設事業費の増が主要要因である。教育費については、平成27年度で事業完了で今後減少するが、今後は総務費の沖縄振興特別推進交付金事業及び教育費の普通建設事業に係る実質公債費率が上昇見込であるため、他の新規事業等について、起債内容を精査し起債抑制に努める